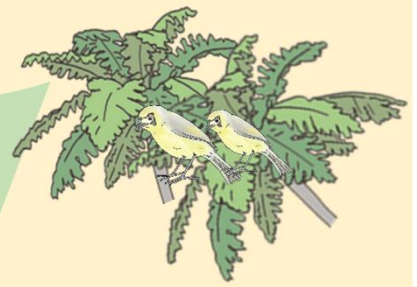




センターTOPICS



令和5年11月28日

小笠原諸島固有森林生態系回復ボランティアin母島

当ボランティアは平成14年から開始し、今回で18回目を迎えました。令和元年実施以降は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見合わせておりましたので4年ぶりの開催です。一般公募により、本土から8名、母島から3名の方々にご参加いただき母島桑ノ木山国有林で実施しました。

作業当日は、雲霧がかかった薄暗い中ではありましたが、アカギの伐採・抜取り及び在来種の植栽を行いました。参加者からは「アカギを伐採したらストレス解消になった」、「生態系を保全するための取り組みの重要さが理解できた」、「今後も続けてほしい」等の声をいただきました。

夜は、小笠原村役場母島支所にて交流会を行い母島島民及び参加者の皆様と交流を図りました。

今回の実施にあたり、母島観光協会はじめ地元の方々にご協力いただきありがとうございました。また、参加いただいた皆様、ありがとうございました。来年の参加もお待ちしております。



アカギの伐採の様子



職員から指導を受ける参加者



在来種苗木の植栽



作業終了後の記念撮影

